

17

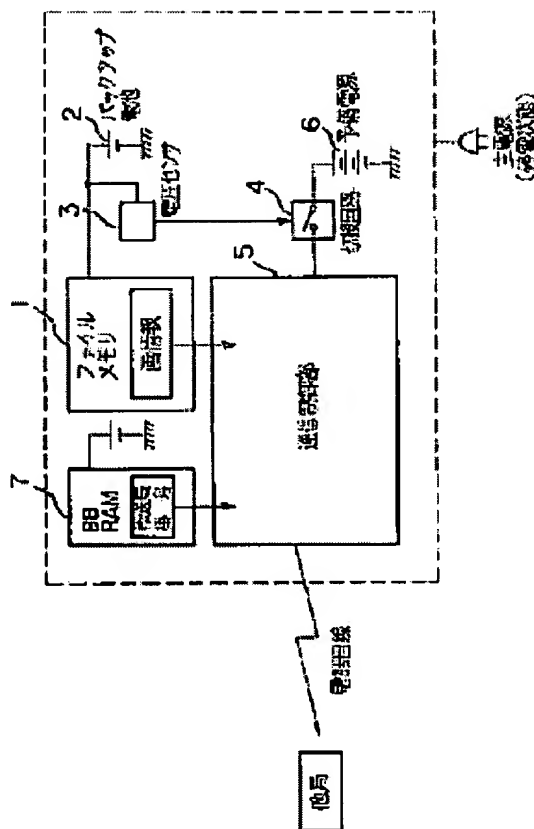
## FACSIMILE EQUIPMENT

**Patent number:** JP7007579  
**Publication date:** 1995-01-10  
**Inventor:** SHIMOYAMA ATSUSHI  
**Applicant:** NEC CORP  
**Classification:**  
 - **International:** H04N1/00; H04N1/21  
 - **European:**  
**Application number:** JP19930147376 19930618  
**Priority number(s):**

### Abstract of JP7007579

**PURPOSE:** To monitor a backup potential at the time of power failure, and to transfer a memory received content to the other station when a backup battery is exhausted.

**CONSTITUTION:** At the time of power failure, a voltage sensor 3 monitors the potential of a backup battery 2 of a file memory 1, and transmits a signal to a switching circuit 4 when a residual amount reaches a fixed value, and a communication control part 5 is connected to a standby power source 6. The communication control part 5 calls the other station based on a transfer station number which is preliminarily stored in a BBRAM 7, and transfers picture information in the file memory 1 to the other station.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

Your ref.: 49377(70868)  
Our ref. : 61610/99R000425/US

**Partial Translation of JP-A 7-7579**

Part A (Page 1)

[Abstract]

[PURPOSE]

It is an object of the invention to monitor an electric potential of a backup battery in case of power failure in a facsimile apparatus of a station, and when the backup battery is weak or dead, to transfer the content of memory received to other station.

[CONSTITUTION]

In case of power failure, a voltage sensor 3 monitors the electric potential of a backup battery 2 for a file memory 1. As a result, when the residual volume of the battery potential reaches a certain value, the voltage sensor sends a signal to a change-over circuit 4 to connect a communication control section 5 to a spare power source 6. The communication control section 5 gives a call to other station on the basis of its number preset for memory in BBRAM 7, thereby transferring the information of a facsimile image in the file memory 1 to such other station.

Part B (Page 2)

Your ref.: 49377(70868)  
Our ref. : 61610/99R000425/US

[0011]

The number of other station to which fax is transferred is previously registered in the memory BBRAM 7 with its data backup at all times, and is read out to the communication control section 5.

引用文献 2 18

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平7-7579

(43) 公開日 平成7年(1995)1月10日

(51) Int.Cl. <sup>6</sup>	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
H 0 4 N 1/00	C	7232-5C		
	1 0 6 Z	7232-5C		
1/21		7232-5C		

審査請求 有 請求項の数 2 O L (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願平5-147376

(22) 出願日 平成5年(1993)6月18日

(71) 出願人 000004237

日本電気株式会社  
東京都港区芝五丁目7番1号

(72) 発明者 下山 敦

東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株式会社内

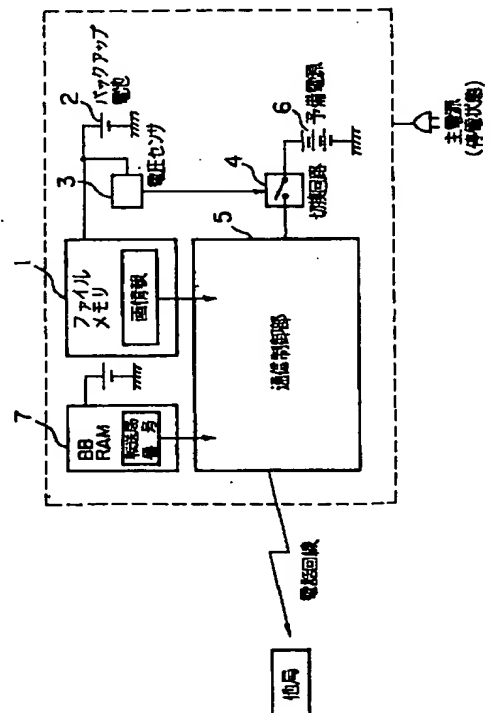
(74) 代理人 弁理士 岩佐 義幸

(54) 【発明の名称】 ファクシミリ装置

(57) 【要約】

【目的】 ファクシミリ装置において、停電時のバックアップ電位を監視し、バックアップ電池が消耗した場合メモリ受信内容を他局へ転送することを目的とする。

【構成】 停電時において、電圧センサ3はファイルメモリ1のバックアップ電池2の電位を監視し、残量が一定値に達すると切換回路4へ信号を送出し通信制御部5と予備電源6を接続する。通信制御部5はBB RAM 7にあらかじめ記憶されている転送局番号をもとに他局への発呼を行い、ファイルメモリ1中の画情報を他局へ転送する。



(2)

1

## 【特許請求の範囲】

【請求項 1】画情報を蓄積するファイルメモリと、ファイルメモリのバックアップを行うバックアップ電池と、

バックアップ電池の電位を監視する電圧センサと、バックアップ電池が消耗した際、通信を実行するための予備電源と、

発呼、通信を行う通信制御部と、あらかじめ指定した転送局の番号を登録したメモリとを備えることを特徴とするファクシミリ装置。

【請求項 2】停電時に、電圧センサはファイルメモリのバックアップ電池の電位を監視し、残量が一定値に達すると切換回路へ信号を送出し、通信制御部と予備電源を接続し、通信制御部はメモリにあらかじめ記憶されている転送局番号をもとに他局への発呼を行い、ファイルメモリ中の画情報を他局へ転送することを特徴とする請求項 1 記載のファクシミリ装置。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【産業上の利用分野】本発明はメモリ受信機能を有し、かつメモリ蓄積内容がバッテリーによってバックアップされるファクシミリ装置に関する。

## 【0002】

【従来の技術】従来、この種のファクシミリ装置は、停電等を考慮し装置の主電源が停止した場合でもバッテリーを用いて受信内容を保持するメモリバックアップ機能を有している。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】この従来のファクシミリ装置では、メモリバックアップ機能が作動しても時間の経過に伴いバッテリーが消耗され、ある程度時間が経過するとメモリ内容を保持できなくなり受信文書が破壊されるという問題点があった。

【0004】本発明の目的は、このような問題点を解決したファクシミリ装置を提供することにある。

## 【0005】

【課題を解決するための手段】本発明のファクシミリ装置は、画情報を蓄積するファイルメモリと、ファイルメモリのバックアップを行うバックアップ電池と、バックアップ電池の電位を監視する電圧センサと、バックアップ電池が消耗した際、通信を実行するための予備電源と、発呼、通信を行う通信制御部と、あらかじめ指定した転送局の番号を登録したメモリとを備えることを特徴とする。

## 【0006】

【実施例】次に本発明の実施例について図面を参照して説明する。

【0007】図 1 は本発明の一実施例のファクシミリ装置の構成図である。このファクシミリ装置は、メモリ受信時に画情報を蓄積するファイルメモリ 1 と、ファイル

2

メモリ 1 のバックアップを行うバックアップ電池 2 と、バックアップ電池 2 の電位を監視する電圧センサ 3 と、発呼、通信を行う通信制御部 5 と、通信制御部 5 を本体の主電源と別に独自で作動させる予備電源 6 と、予備電源 6 と通信制御部 5 を接続する切換回路 4 と、転送局の番号を登録したバックアップメモリ BBRAM 7 とを備えている。

【0008】次に、本実施例の動作を説明する。

【0009】メモリ受信時に画情報を蓄積したファイルメモリ 1 は、装置の主電源が停止した状態でバックアップ電池 2 により、画情報が保持されている。電圧センサ 3 は、バックアップ電池 2 の電位を監視し、電位がある一定値まで降下すると切換回路 4 へ信号を送出する。

【0010】切換回路 4 は、電圧センサ 3 からの信号を受け取ると、通信制御部 5 と予備電源 6 を接続する。通信制御部 5 は、予備電源 6 が接続されると停止状態から作動状態へ移行し、転送局への発呼、通信を開始し、ファイルメモリ 1 に蓄積された画情報の転送を行う。

【0011】転送局の番号は、常時バックアップされたメモリ BBRAM 7 にあらかじめ登録されており、通信時に通信制御部 5 へ読み出される。

【0012】図 2 は、本発明の一実施例のファクシミリ装置のタイミングチャートである。図の縦軸は電位、横軸は時間を表す。

【0013】①は画情報を蓄積したファイルメモリ 1 の電位を示す。装置の主電源が停止した直後、ファイルメモリ 1 の電位はバックアップにより (A) のレベルにある。

【0014】その後、時間の経過に伴い電位が降下し、電圧センサが (B) のレベルを検知すると、通信制御部 5 と予備電源 6 を接続する。(C) のレベルに達すると、ファイルメモリ 1 は画像の保持を行えなくなる。

(A), (B), (C) のレベルについては、(A) のレベル < (B) のレベル < (C) のレベルを必要条件とする。

【0015】②は、通信制御部 5 の電位を示す。装置の主電源が停止されると通信制御部の電位は (D) のレベルから電位 0 へ移行し、停止状態となる。その後、電圧センサ 3 が (B) のレベルを検知すると通信制御部は予備電源 6 の供給を受け電位が (E) のレベルに達し、発呼、通信を開始する。

## 【0016】

【発明の効果】以上説明したように本発明は、ファイルメモリのバックアップ電池が消耗する直前に通信制御部を作動させ、受信内容を他局へ転送するので、受信文書の破壊、消滅を防ぐという効果を有する。

## 【図面の簡単な説明】

【図 1】本発明の一実施例のブロック図である。

【図 2】本発明の一実施例のタイミング図である。

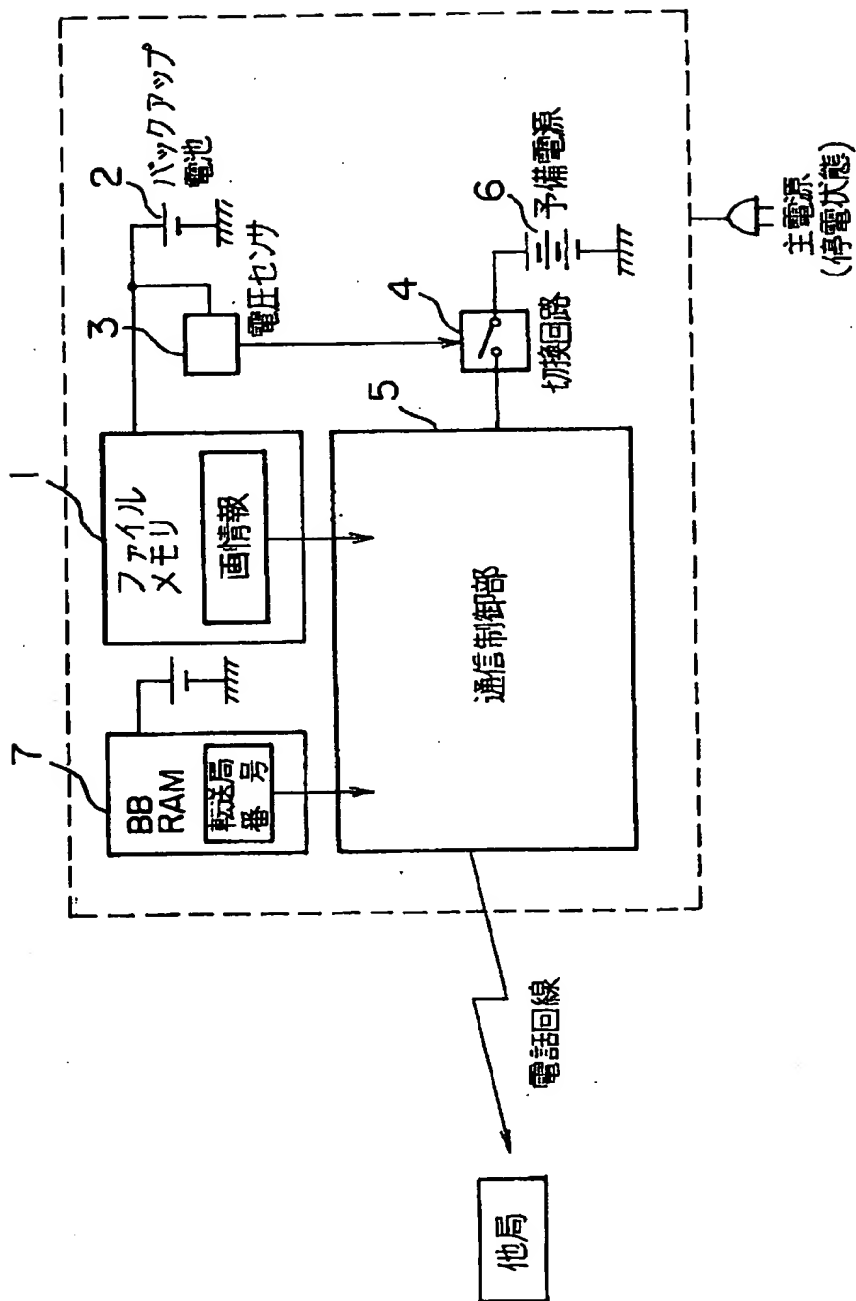
【符号の説明】

(3)

- 1 ファイルメモリ  
2 バックアップ電池  
3 電圧センサ  
4 切換回路

- 5 通信制御部  
6 予備電源  
7 BBRAM

【図1】



(4)

【図 2】

